

スズカリシン

■ 製品の特徴

アクリル樹脂を主成分とする砂壁状吹付材です。

主たる仕上の形状:砂壁状

色の種類:標準色 24 色、及び特注色

■ 塗材の分類

商品名	系	運用JISと分類		主成分
スズカリシン	水系	JIS A 6909:2003	外装薄塗材E	アクリル系

■ 塗料の仕様・規格

製品(塗料)名	荷姿	色調	主成分	系	労働安全衛生法による表示義務物質	消防法による分類
スズカプラサフ	20kg	(白)	アクリル	水系	—	非危険物
スズカリシン	20kg	標準色 24 色 特注色	アクリル	水系	—	非危険物

■ 標準工程表

工程	製品(塗料)名	所要量 kg/m ²	希釈量%	塗装器具(圧力 Mpa)	工程間隔(時間)23℃	
1	下地調整	スズカプラサフ	0.6~0.8	清水 5~15	リンガン口径 4mm(0.3~0.6) ウールローラー・左官ブラシ	3以上
2	上吹き	スズカリシン	1.1~1.2	清水 3~7	リンガン口径 4~6mm(0.3~0.5)	最終 24以上

注)ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

■ 耐久性、維持管理、注意点など

- ・塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね 5 年~7 年を目安としてください。
- ・外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- ・シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること(ブリード現象)があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- ・塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

ラフтон弾性リシン

■ 製品の特徴

アクリル樹脂を主成分とする砂壁状吹付材(可とう形)です。

主たる仕上の形状:砂壁状

色の種類:標準色 24 色、及び特注色

■ 塗材の分類

商品名	系	運用JISと分類		主成分
ラフтон弾性リシン	水系	JIS A 6909:2003	可とう形外装薄塗材E	アクリル系

■ 塗料の仕様・規格

製品(塗料)名	荷姿	色調	主成分	系	労働安全衛生法による表示義務物質	消防法による分類
スズカブラサフ	20kg	(白)	アクリル	水系	—	非危険物
ラフтон弾性リシン	20kg	標準色 24 色 特注色	アクリル	水系	—	非危険物

■ 標準工程表

工程	製品(塗料)名	所要量 kg/m ²	希釈量%	塗装器具(圧力 Mpa)	工程間隔(時間)23℃	
1	下地調整	スズカブラサフ	0.6~0.8	清水 5~15	リシンガン口径 4mm(0.3~0.6) ウールローラー・左官ブラシ	3以上
2	上吹き①	ラフтон弾性リシン	0.75~0.80	清水 1~3	リシンガン口径 4~6mm(0.35~0.5)	2以上
3	上吹き②	ラフтон弾性リシン	0.75~0.80	清水 1~3	リシンガン口径 4~6mm(0.35~0.5)	最終 24以上

注)ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

■ 耐久性、維持管理、注意点など

- 塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね 7 年~9 年を目安としてください。
- 外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること(ブリード現象)があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- 塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

セラビューレ

■ 製品の特徴

アクリルシリコン樹脂を主成分とする単層弾性仕上塗材(ローラー用)です。さざなみ状模様を形成します。

防藻防カビ性に優れています。

主たる仕上の形状:さざなみ状

色の種類:標準色 28色、及び特注色

■ 塗材の分類

商品名	系	運用JISと分類		主成分
セラビューレ	水系	JIS A 6909:2003	防水形外装薄塗材E	アクリルシリコン系

■ 塗料の仕様・規格

製品(塗料)名	荷姿	色調	主成分	系	労働安全衛生法による表示義務物質	消防法による分類
スズカプラサフ	20kg	(白)	アクリル	水系	—	非危険物
セラビューレ	16kg	標準色 28色 特注色	アクリル シリコン	水系	—	非危険物

■ 標準工程表

工程	製品(塗料)名	所要量 kg/m ²	希釈量%	塗装器具(圧力 Mpa)	工程間隔(時間)23°C	
1	下地調整	スズカプラサフ	0.6~0.8	清水 5~15	リンガン口径 4mm(0.3~0.6) ウールローラー・左官ブラシ	3以上
2	上塗① (基層塗り)	セラビューレ	0.7~0.8	清水 0~5	パターンローラー	3以上
3	上塗② (模様塗り)	セラビューレ	0.7~0.8	清水 0~5	パターンローラー	最終 24以上

注)ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

■ 耐久性、維持管理、注意点など

- 塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね9年~11年を目安としてください。
- 外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること(ブリード現象)があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- 塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

ラフトンジャンボ（上塗材：水性シリコンユニ）

■ 製品の特徴

アクリル樹脂を主成分とする複層仕上塗材です。凹凸状模様その他、小柄模様、凸部処理模様も可能です。

上塗材は、アクリルシリコン樹脂を主成分とするつや有り塗料です。

主たる仕上の形状：凹凸状（小柄模様、凸部処理模様も可能）

色の種類：標準色 32 色、及び特注色

上塗材の特徴：臭いが少なく、引火性のない、環境配慮形塗料（低 VOC）で、高光沢の塗膜を形成します。

つや調整（7 分つや・5 分つや・3 分つや）が可能です。

■ 塗材の分類

商品名	系	運用JISと分類		主成分
ラフトンジャンボ	水系	JIS A 6909:2003	複層塗材E	アクリル系

■ 塗料の仕様・規格

製品（塗料）名	荷姿	色調	主成分	系	労働安全衛生法による表示義務物質	消防法による分類
スズカプラサフ	20kg	（白）	アクリル	水系	—	非危険物
ラフトンジャンボ	20kg	—	アクリル	水系	—	非危険物
水性シリコンユニ	16kg	標準色 32 色 特注色	アクリル シリコン	水系	—	非危険物

■ 標準工程表

工程	製品（塗料）名	所要量 kg/m ²	希釈量%	塗装器具（圧力 Mpa）	工程間隔（時間）23℃	
1	下地調整	スズカプラサフ	0.6～0.8	清水 5～15	リンガン口径 4mm（0.3～0.6） ウールローラー・左官ブラシ	3以上
2	中塗（模様吹き）	ラフトンジャンボ	1.4～1.6	清水 0～3	タイルガン口径 6.5～8.0mm（0.3～0.6） 万能ガン口径 6.5～8.0mm（0.3～0.6）	16以上 ※凸部処理は 1以内
	凸部処理の場合	—	—	—	カットローラー	16以上
3	上塗①	水性シリコンユニ	0.15～0.20	清水 5～15	エアレス ウールローラー	3以上
4	上塗②	水性シリコンユニ	0.15～0.20	清水 5～15	エアレス ウールローラー	最終 24以上

注）ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗（下地調整）工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

■ 耐久性、維持管理、注意点など

- 塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね 11 年～13 年を目安としてください。
- 外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること（ブリード現象）があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- 塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

ラフтон弾性ジャンボG (上塗材：エコシリコン)

■ 製品の特徴

アクリル樹脂を主成分とする防水形複層仕上塗材です。凹凸状模様の他、凸部処理模様も可能です。

上塗材は、アクリルシリコン樹脂(弾性)を主成分とするつや有り塗料です。

主たる仕上の形状:凹凸状 (凸部処理模様も可能)

色の種類 :標準色 28色、及び特注色

上塗材の特徴 :臭いが少なく、引火性のない、環境配慮形塗料で、高光沢の塗膜を形成します。

■ 塗材の分類

商品名	系	運用JISと分類		主成分
ラフтон弾性ジャンボG	水系	JIS A 6909:2003	防水形複層塗材E	アクリル系

■ 塗料の仕様・規格

製品(塗料)名	荷姿	色調	主成分	系	労働安全衛生法による表示義務物質	消防法による分類
スズカプラサフ	20kg	(白)	アクリル	水系	—	非危険物
ラフтон弾性ジャンボG	20kg	—	アクリル	水系	—	非危険物
エコシリコン	16kg	標準色 28色 特注色	アクリル シリコン	水系	—	非危険物

■ 標準工程表

工程	製品(塗料)名	所要量 kg/m ²	希釈量%	塗装器具(圧力 Mpa)	工程間隔(時間)23℃	
1	下地調整	スズカプラサフ	0.6~0.8	清水 5~15	リンガン口径 4mm(0.3~0.6) ウールローラー・左官ブラシ	3以上
2	中塗① (基層吹き)	ラフтон弾性ジャンボG	1.5~1.8	清水 4~6	タイルガン口径 4.0~6.5mm(0.3~0.5) 万能ガン口径 4.0~5.5mm(0.3~0.5)	5以上
3	中塗② (模様吹き)	ラフтон弾性ジャンボG	1.0~1.3	清水 1~3	タイルガン口径 6.5~8.0mm(0.2~0.4) 万能ガン口径 6.5~8.0mm(0.2~0.4)	16以上 ※凸部処理は 1以内
	凸部処理 の場合	—	—	—	カットローラー	16以上
4	上塗①	エコシリコン	0.15~0.20	清水 5~15	エアレス ウールローラー	2以上
5	上塗②	エコシリコン	0.15~0.20	清水 5~15	エアレス ウールローラー	最終 24以上

注)ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗(下地調整)工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

■ 耐久性、維持管理、注意点など

- 塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね 11年~13年を目安としてください。
- 外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること(ブリード現象)があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- 塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。

ラフトンシリカジャンボ（上塗材：水性シリコンユニ）

■ 製品の特徴

コロイダルシリカ等のけい酸質結合材を主成分とする複層仕上塗材です。凹凸状模様その他、小柄模様、凸部処理模様も可能です。

上塗材は、アクリルシリコン樹脂を主成分とするつや有り塗料です。

主たる仕上の形状：凹凸状（小柄模様、凸部処理模様も可能）

色の種類：標準色 32 色、及び特注色

上塗材の特徴：臭いが少なく、引火性のない、環境配慮形塗料（低 VOC）で、高光沢の塗膜を形成します。

つや調整（7 分つや・5 分つや・3 分つや）が可能です。

■ 塗材の分類

商品名	系	運用JISと分類		主成分
ラフトンシリカジャンボ	水系	JIS A 6909 ²⁰⁰³	複層塗材 Si	けい酸質系

■ 塗料の仕様・規格

製品（塗料）名	荷姿	色調	主成分	系	労働安全衛生法による表示義務物質	消防法による分類
スズカプラサフ	20kg	（白）	アクリル	水系	—	非危険物
ラフトンシリカジャンボ	20kg	—	けい酸質	水系	—	非危険物
水性シリコンユニ	16kg 3kg	標準色 32 色 特注色	アクリルシリコン	水系	—	非危険物

■ 標準工程表

工程	製品（塗料）名	所要量 kg/m ²	希釈量%	塗装器具（圧力 Mpa）	工程間隔（時間）23℃	
1	下地処理	スズカプラサフ	0.6～0.8	清水 5～15	リンガン口径 4mm (0.3～0.6) ウールローラー・左官ブラシ	3以上
2	中塗（模様吹き）	ラフトンシリカジャンボ	1.4～1.6	清水 0～3	タイルガン口径 6.5～8.0mm (0.3～0.6) 万能ガン口径 6.5～8.0mm (0.3～0.6)	16以上 ※凸部処理は 1 以内
	凸部処理の場合	—	—	—	カットローラー	16以上
3	上塗①	水性シリコンユニ	0.15～0.20	清水 5～15	エアレス ウールローラー	3以上
4	上塗②	水性シリコンユニ	0.15～0.20	清水 5～15	エアレス ウールローラー	最終 24以上

注）ALC面には特有のザラ目や気泡や小さな凹凸があり、下塗（下地調整）工程で、これらを平滑に地付けして美観と防水性等を確保する必要があります。施工の詳細は別途、施工要領書を必ず参照ください。

■ 耐久性、維持管理、注意点など

- 塗料は性能確保のため、一定期間ごとに再塗装が必要です。再塗装時期は物件ごとに差がありますが、概ね 10 年～15 年を目安としてください。
- 外壁の目地シーリング上で、塗膜にひび割れが発生する場合がありますが、通常防水上の問題はありません。意匠面で気になる場合は、弊社またはシーリング材メーカーにお問い合わせください。
- シーリング材に含まれる可塑剤が塗装材に移行し、大気中のほこりが付着して変色したように見えること（ブリード現象）があります。可塑剤を含まないノンブリードタイプのシーリング材をお奨めします。
- 塗装のパターンや色は別途、色見本帳あるいはサンプル等を参照ください。